

## 情報公開文書

研究の名称	口腔癌における PAK4 および mTOR の発現と予後との関連を検討する後ろ向き観察研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 歯科口腔外科学講座 教授 山田 慎一
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山大学附属病院にて 2010 年 3 月から 2022 年 3 月までに細胞診または組織診にて口腔癌と診断された患者さん</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 腫瘍細胞上の PAK4 ( p21-活性化キナーゼ 4PAK4 ) ならびに腫瘍微小環境の mTOR ( mammalian target of rapamycin ) シグナルと口腔癌患者の予後との関連を調査することは、PD-1 免疫チェックポイント阻害剤の効果予測因子の同定にも関連する可能性があります。本研究の目的・意義は、口腔癌患者の組織検体を用いて PAK4 および mTOR シグナルについて免疫染色を行い、予後との関連を調査することです。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 対象者のカルテ記載から診断名、病期などの情報を入手し、組織切片より、その所見をデータベースに入力し、統計ソフトを用いて多変量解析を行います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日～2025 年 3 月 31 日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表および論文掲載</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	選択基準をみだし除外基準に触れない症例を対象に、原資料 ( 電子カルテ )、組織切片の PAK4 ならびに mTOR の免疫染色所見を利用します。なお、免疫染色は研究対象者を特定することが可能な情報は削除し、匿名化の上で外注業者に依頼し行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 ( 研究主機関における研究責任者氏名 )	富山大学学術研究部医学系 歯科口腔外科学講座 教授 山田 慎一
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外 ( 試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む ) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-454-7382 FAX 076-434-5041 E-mail tdanki@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 歯科口腔外科 高塚 団貴</p>